

MIND 賞 推薦の手順

MIND 項目別評価シートを参考に、都道府県柔道連盟（協会）で小学生年代及び中学生年代から毎年、MIND 賞に相応しいと考えられる児童、生徒を下記の要領で推薦いただければと存じます。

- 1) 最初に、別紙に示された MIND 賞の項目別内容を熟読して下さい。
- 2) 次に、項目別内容を参照しながら、柔道場での行動例、及び学校・地域等での行動例をご覧ください。ここに挙げられた行動例は、あくまで、MIND を便宜的に分類した場合、MIND 賞に相応しいと思われるそれぞれの行動例を参考までに挙げたものです。
- 3) 次に、柔道場での行動例、及び学校・地域等での行動例を参照しながら、推薦しようとする児童、生徒を、礼節、自立、高潔、品格ごとに、それぞれを3段階で評価して下さい。被推薦者の行動が、別紙に示した参考例と必ずしも一致しなくても構いません。あくまで参考例を参照しながら、ここに示した参考例の多くがみられる場合を A、参考例に示された行動がほとんどみられない場合を C として評価し、それぞれの評価点を記入して下さい。

評価点	A	B	C
評価の観点	参考例に示された行動の多くがみられる。(また時にそれ以上の行動がみられる場合がある。)	参考例に示された行動の幾つかはみられる。	参考例に示された行動がほとんどみられない。

- 4) 被推薦者に MIND 賞授与に特別に相応しいと思われる、具体的な活動や内容があれば、自由に記載して下さい。また、上記の参考例以上の特筆に値する行動がみられた場合も記載して下さい。

記載例)

- ①地区が水害に見舞われた時に、避難所で避難生活を送る中でも、年下の子供達を常に励まし、勇気づけた。
- ②父親が事故で入院中も稽古を休まず、家では兄姉と協力しながら、母親を助け勉強にも懸命に励んだ。